

大口径・大深度の削孔工法的设计積算に欠かせない必携書

大口径岩盤削孔工法の積算

平成 22 年度版

∞∞ 発刊のご案内 ∞∞

平成 22 年 4 月 社団法人 日本建設機械化協会

謹啓、時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は当協会の事業推進について、格別のご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本協会では、平成 20 年 5 月に「大口径岩盤削孔工法の積算 平成 20 年度版」を発刊し、関係する技術者の方々に広くご利用いただいております。

さて、このたび国土交通省の土木工事積算基準及び建設機械等損料表等が改正され、平成 22 年 4 月 1 日以降の工事費の積算に適用されることに伴い、当協会では、内容をより充実し、また解りやすく説明した「大口径岩盤削孔工法の積算 平成 22 年度版」を発刊することと致しました。

つきましては、大口径岩盤削孔工事の設計積算業務に携わる関係各位の皆様には是非ご利用いただきたくご案内申し上げます。 敬 具

◆ 内 容

平成 22 年度版の構成項目は以下のとおりです。

- | | | |
|------------------------|------------------------|-----------------------|
| 第 1 編 適用範囲 | 第 2 編 工法の概要 | 第 3 編 アースオーガ掘削工法の標準積算 |
| 第 4 編 ロータリー掘削工法の標準積算 | 第 5 編 パーカッション掘削工法の標準積算 | |
| 第 6 編 ケーシング回転掘削工法の標準積算 | 第 7 編 建設機械等損料表 | 第 8 編 参考資料 |

◆ 改訂内容

平成 20 年度版からの主な改訂事項は以下のとおりです。

- ・ 国交省の損料改正に伴う関連箇所の全面改訂
- ・ ケーシング回転掘削工法のビット損耗量の設定
- ・ 工法写真、標準積算例による解りやすい説明
- ・ 施工条件等に対応した新たな岩盤削孔技術事例の追加
- ・ “よくある質問と回答” の追加

● A 4 版 / 約 250 頁 (カラー写真入り)

● 定価

非会員：5,880 円 (本体 5,600 円)

会 員：5,000 円 (本体 4,762 円)

※ 学校及び官公庁関係者は会員扱いとさせていただきます。

※ 送料は会員・非会員とも

沖縄県以外 450 円

沖縄県 340 円(但し県内に限る)

※ なお送料について、複数又は他の発刊本と同時に申込みの場合は別途とさせていただきます。

● 発刊予定 平成 22 年 5 月

